

平成28年10月31日（第3回）

自立支援介護の実践

～杜の風・上原の取組み～



社会福祉法人 正吉福祉会
杜の風・上原 特別養護老人ホーム正吉苑
施設長 齊藤 貴也

施設の概要

杜の風・上原

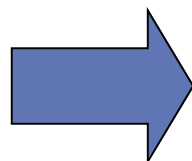
- 平成25年4月 開設
- 渋谷区上原
- 特養入居者80名・短期利用者20名
- 平均介護度 **3.75**
- 平均年齢**90.3歳** (H28.3.31現在)
- デイ(35名)・居宅が併設
- 1Fに「こども園」が併設(別法人)



水分・食事・排便・運動（4つの基本ケア）

介護が必要になる原因

- 脱水
- 低栄養
- 排便困難
- 寝たきり、運動不足

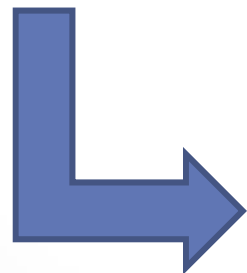


- 1,500mlの水分摂取
- 1,500Kcalの栄養摂取
- 生理的、規則的な排便
- 歩行を中心とした運動量の確保



開設からの取り組み

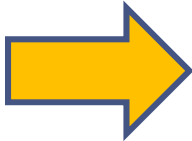
- 1)「自立支援」を施設方針に
- 2)介護理論の研修実施
- 3)おむつは買わない！
- 4)自立支援ケアの実施



新施設として
まずは、水分・運動のケア！

水分ケアの取組み結果

入所前
平均 915 ml

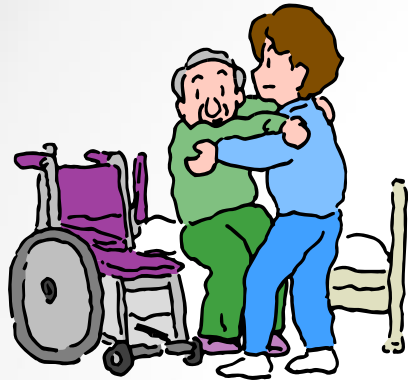


半年後
平均 1,543 ml

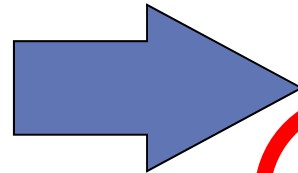
※ 不明者 15名

2 階		3 階		4 階	
Aユニット	1,518ml	Aユニット	1,647ml	Aユニット	1,437ml
Bユニット	1,395ml	Bユニット	1,841ml	Bユニット	1,446ml
Cユニット	1,600ml	Cユニット	1,554ml	Cユニット	1,550ml

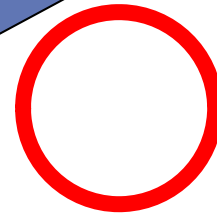
歩けないのは？



歩けない



~~下肢筋力の低下~~



歩き方を忘れた

歩行とは...

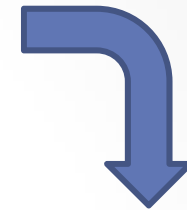
全身の筋肉を使った、**難しい筋肉の協調運動**

筋力をつけることよりも、繰り返し歩くことで、**歩き方を思い出してもらう**(学習理論)

歩行練習の様子

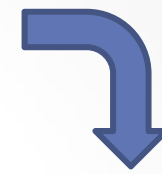
101歳 要介護5 女性 H25.11.25 入所
入所前 移動 車イス全介助 歩行不可

1ヶ月後
入所



歩行能力の回復「2年ぶりに歩けるように」

100歳 要介護4 女性
入所前 移動 車イス全介助 歩行不可



2ヶ月後
入所



事例紹介

本人状況

Kさん 93歳 女性 要介護5

障害自立度 B2 認知症 IIIa

病名：アルツハイマー型認知症・高血圧症・骨粗しょう症・便秘症・気管支拡張症・完全右脚ブロック貧血

入所経過

平成24年5月1日入所

長男家族と同居。長男が主介護者

平成24年4月 誤嚥性肺炎にて入院。その後、介護状態が悪化し、自宅へ戻れず、他施設のショートステイから直接入所。



入所前のADL

移動	車イス全介助 時に手引き歩行
食事	主)ペースト 副)ペースト 全介助
水分	600ml 全介助
排泄	尿・便失禁 下剤服用 ほとんどベッド上での排泄
意識レベル	声かけに対してほぼ反応なし

行ったケア

パワリハ 立位・歩行訓練

高カロリーゼリーによる栄養改善 食事形態の向上

1,500mlの水分摂取

下剤の中止 定時のトイレ誘導 便失禁の改善

水分・栄養・運動による覚醒状態の改善

入所初期のKさん



Kさんへのケア・ご本人状況の経過

月	移動	食事	水分	排泄	意識レベル
5月	立位困難	30%程度の 摂取	1,122ml	トイレ誘導開 始	反応なし 常に傾眠 状態
6月	立位可能			下剤中止	
7月	サークル歩行 器開始(居 室⇔食堂)	高カロリーゼ リー追加 (350Kcal)		便失禁消 失	覚醒状態 が向上
8月	パワリハ開始 フア-1周	1,200~ 1,300Kcal 粥・きざみ に変更			発語みら れる
9月	(100m)歩 行		1,364ml		笑顔多い 自ら話し かける
10月	車イス中止 シルバーカー	時に自己摂 取	1,500ml 以上	3日に1回の 排便 トイレでの排 尿増える	簡単な会 話成立 ¹²

半年後のADL

移動	車イス使用せず 歩行器歩行
食事	主)粥 副)キザミ 自己 摂取することあり
水分	1,500ml以上 自己摂取
排泄	便失禁なし 排便1回／ 3日 トイレ内での排尿増 える
意識 レベル	ほぼ傾眠なし 大きい声で挨拶、会話 も成立



パワーリハビリのご様子

半年後の歩行状態



開設から半年後の成果

＜歩行改善状況＞ (%)

	入所前	半年後
全車イス	46.1	19.1
車イス併用	10.1	29.2
歩行	43.8	51.7
歩く機会あり	53.9	80.9

＜便失禁改善状況＞ (%)

	入所前	半年後
常時の便失禁あり	33	1.1
常時の便失禁なし	67	98.9



おむつの必要がない!!

おむつゼロの実践報告

排泄場所 (日中)	利用者 人数	排泄形態 (24時間)	利用者 人数
ベッド上	0名	おむつ	0名
ポータブル トイレ	2名	紙パンツ	0名
トイレ	78名	布パンツ (パッド含む)	80名

- 平成25年1月8日現在(入院者4名については入院前の状況です。)

施設入所後の介護度の変化（杜の風・上原）

《改善者の内訳》

介護度変化

入所時		I	II	III	IV	V
I	0 人	0 人	0	0	0	0
II	7	1	3	3	0	0
III	23	2	6	11	3	1
IV	25	4	5	9	5	2
V	8	0	0	1	2	5
平均	3.54	(変化後)		2.97		
合計	63 人					

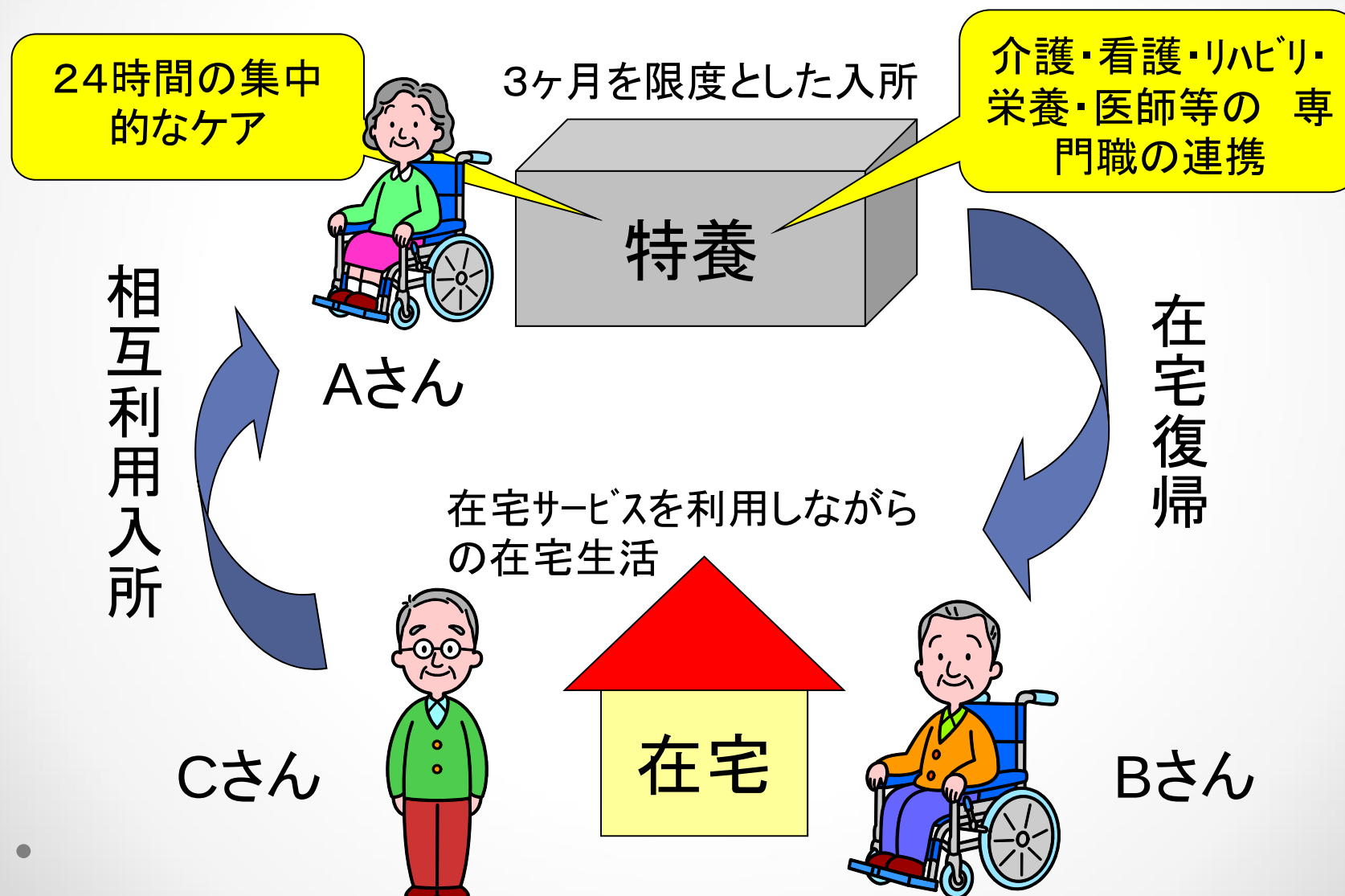
H27.2時点

入所後に介護保険認定更新
された利用者63名を対象

	利用者数	割合
悪化	9人	14%
維持	24人	38%
改善	30人	48%

「特養からの在宅復帰」の取り組み

在宅・入所相互利用とは...



相互利用実績報告（H27年度）

項 目	実 績 数
相互利用ベッド数 (H28.3.31)	5 床
登録利用者数 (H28.3.31)	10 名
延べ在宅復帰回数	26 回
退所者の在宅復帰率	63. 4% (26件／41件)

自立支援介護の 介護保険に与える影響 ～実践からの考察～

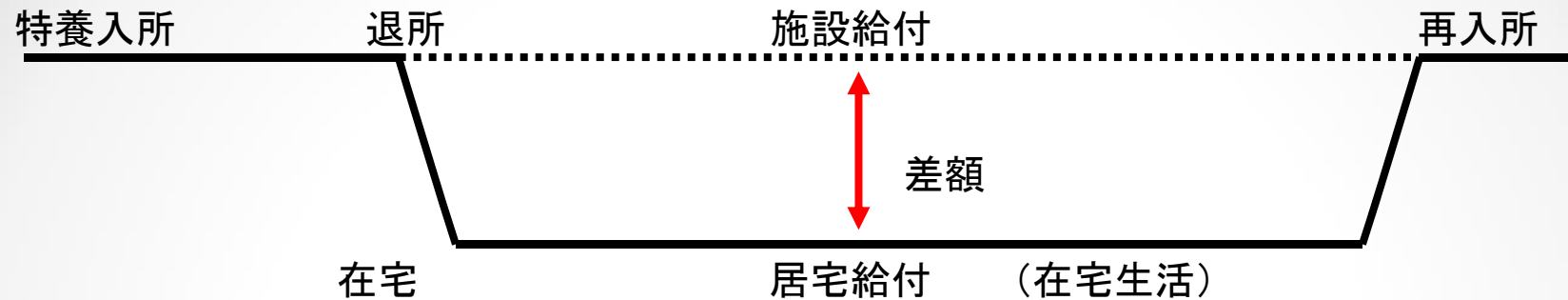
介護保険財政に対して

介護度の改善による介護給付費の抑制

《要介護度改善者の保険給付費（保険者負担）の比較》

	金額(円)／年
入所時の保険給付 (9割分)	104,816,348
改善後の保険給付 (9割分)	92,968,723
差 額	△ 11,847,625

相互利用による介護給付費の抑制

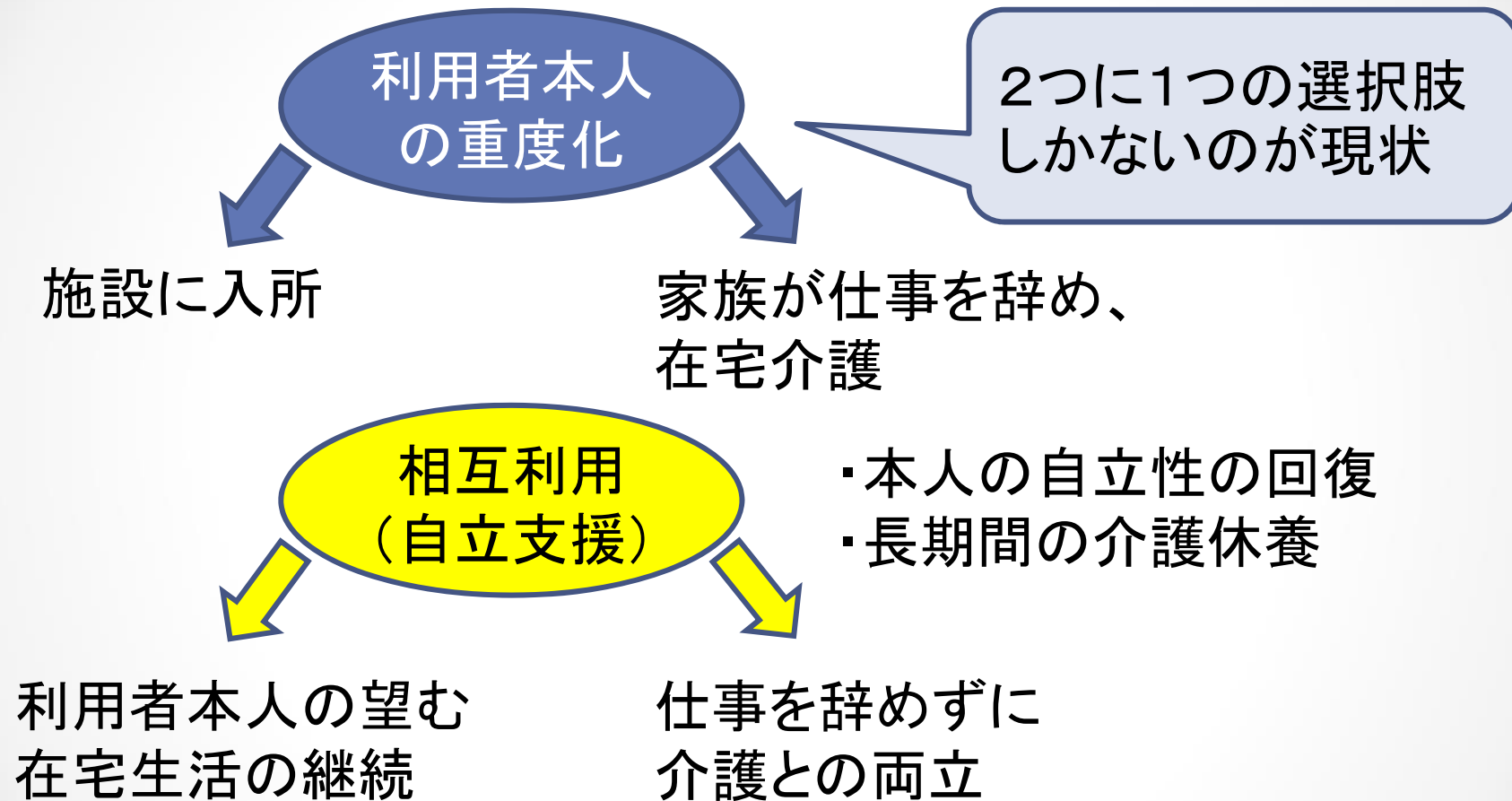


定期的利用者6名の平均

単位:円

	介護保険給付費	利用者負担
相互利用 ＋在宅サービス	2,720,125	477,552
特養長期入所	3,493,284	914,054
差 額	△773,159	△436,502

介護離職防止の為に



「相互利用を始めて、仕事を辞めずに済んだ」

(実際の家族より)

ご清聴ありがとうございました



H26年3月17日入所
要介護4(入所時) ⇒ 要介護2(現在)